

## 日本No.1習慣化アプリ、32言語対応でグローバル展開本格化 ～ 日本文化「中二病」「Samurai」を添えて～

「お前のハートは天ぷら油よりもホットだぜ」など、日本文化を積極的に導入

bondavi株式会社（神奈川県横浜市、代表：戸田大介）が運営する国内No.1習慣化アプリ「継続する技術」は、2023年7月に32ヶ国語対応のアップデートを公開しました。グローバル展開にあたり、世界共通言語としてのシンプルなデザインを基調としつつも、"中二病"や"Tempura"などの日本文化を積極的に散りばめ、日本企業のアイデンティティが自然に感じられる設計を採用しています。体制としては、新たに中・英・日のトリリンガルを社に迎え入れ、今後はより本格的にグローバル展開に取り組みます。

### ジャパニーズ零細企業、世界へ



毎月**12,000**人が  
新しい習慣を30日間  
継続できています

広告なし・無料

No. 1 習慣化アプリ

ダウンロード数、App Store「習慣化」検索順位、継続率は全米No.1、全て1位、2021年10月時点

「継続する技術」は、国内No.1習慣化アプリです。（1.ダウンロード数 2.App Store評価 3.継続実績 の全てにおいて国内1位）それを運営するbondavi株式会社は、わずか4人から成るとても小さな会社です。しかし、小さな会社でも、大きな成果を生む可能性があるのがIT企業。このような可能性を信じ、ジャパニーズ零細企業 bondaviは、世界に目を向け始めました。

### 「文化の違い」という壁：「中二病」の翻訳

海外を目指し、意気揚々とアプリの翻訳を始めると、早速問題にぶつかりました。「継続する技術」には、毎日筋トレや読書などをすると、「今日もがんばってえらい!」といったコメントが表示されます。そして、そのコメントが中二病っぽくなる、という無駄機能があるのですが（右図参照）、「海外で中二病という概念はおそらく伝わらない」という問題がありました。

メンタルの弱い社長は、「世界の壁は厚い...」と、早くも心が折れそうになりました。

(参考：メンタルの弱い社長、ひよこフィルターを開発)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000042.000066061.html>



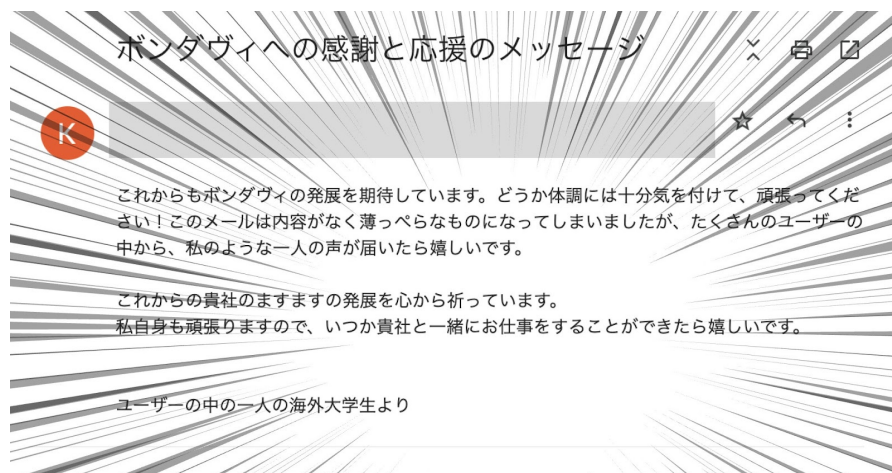
【本件に関するお問い合わせ】

bondavi株式会社 広報担当 森下りの Mail: [pr@bondavi.jp](mailto:pr@bondavi.jp)

## 奇跡的なタイミングで、中・英・日のトリリンガルが加入

そんな絶望的な状況下で、bondaviに一通のメールが届きました。どうやら送り主は、香港出身でボストンの大学に通う、非常に優秀な大学生のようです。しかも、日本語を勉強していて、bondaviのアプリを日本語で使っていたとのこと。そして、メールはこのような一文で結ばれていました。

### 「いつか貴社と一緒に仕事をすることができたら嬉しいです」



そう。彼女は、追い詰められたジャパニーズ零細ベンチャーの下に現れし、パーフェクト・トリリンガル救世主だったのです。「この千載一遇のチャンスを逃してはならない」と、社長はその日すぐにオンライン面談をし、救世主はbondaviに加入することとなりました。

### 「中国にも中二病はあります」 & 「お前のハートは、天ぷら油よりもホットだぜ」

そして、中二病問題を相談したところ、彼女は言いました。

救世主 「中国にも、中二病はあります」

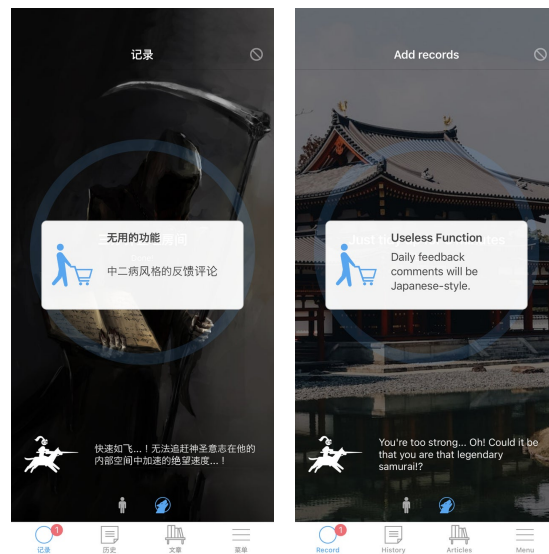
社長 「！？」

ということで、中国語でも、日本のカルチャーである中二病精神が生きることになりました。また、他の国々ではどうするかを考えた結果、ジャパニーズ企業のアイデンティティを活かし、日本風の応援コメントが出てくるバージョンが考案されました。

毎日、筋トレをしたとアプリに報告すると、「ワンダフォー！お前のハートは、天ぷら油よりもホットだぜ！」

「強すぎる…。まさか、お前が伝説のサムライ！？」などと、ジャパニーズカルチャーを存分に発揮して褒めてくれるのです。

かくして、日本No.1習慣化アプリ「継続する技術」は、日本文化を積極的に押し出していくデザインとなりました。



【本件に関するお問い合わせ】

bondavi株式会社 広報担当 森下りの Mail: [pr@bondavi.jp](mailto:pr@bondavi.jp)

## 急に強気になり、一気に32カ国語へ対応

救世主の加入により、急に元気になってきた社長は強気になり、「32ヶ国語対応をする」という判断を下します。これは、App Store で対応している主要言語のほぼ全てです。しかし、実際に着手すると、続々と障壁が現れます。

1. 32ヶ国語分のアプリのスクリーンショット（アプリの説明画像）を作らなければならない
2. 言語によって同じ意味でも文の長さが全く異なるので、繊細なデザインが至るところで崩れている
3. 右から左に読む言語（アラビア語とヘブライ語）は、アプリ内の文字やデザインが全て反転されていなければならない

少し前まで強気だった社長は、一気に弱気になりました。

しかし、意気揚々と「32ヶ国語対応をします。やはり、人口が少ないからといって見捨てるわけにはいかないのですね。はははは」などと、立派なことを社内ですべて言ってしまった手前、もう引くに引けません。

そんな状況もあり、軽率な発言と決断を後悔しながらも作業を続けました。

そして月日が流れ、やがてなんとか32ヶ国語対応完了の日が訪れました。



## 少しずつ、海外ユーザーが増え始める

まだリリースしたばかりではありますが、少しずつ、しかし確実に世界のユーザーが現れ、ダウンロード数は徐々に増加しています。

bondaviの異様なユーザーファーストへのこだわりは世界でも変わらず、広告なし、課金なしで運営をしていきます。日本での課金率されない率は99.9%ですが、海外ではさらに課金されない率が更新されるのかも注目です。

ソフトウェアの世界でも日本のものづくりの質の高さを示す一つの事例になれるよう、天ぷら油よりもホットな情熱で、今後も努力していく所存です。

【本件に関するお問い合わせ】

bondavi株式会社 広報担当 森下りの Mail: [pr@bondavi.jp](mailto:pr@bondavi.jp)



## <参考資料>


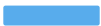

### 会社概要

元・広告代理店データアナリストの社長が創業したアプリ開発ベンチャー。

「特別じゃない毎日を豊かに」という理念のもと、日常が少し良くなるようなアプリの開発・運営を行っている。社長のこだわりから、広告掲載やアプリ内課金をおこなわず、「ユーザーの善意（寄付）」のみによる黒字化に挑戦中。有料プロモーションを一切せず、アプリの品質向上のみで現在500万ダウンロード数を突破。

1分でわかる会社紹介：<https://bondavi.jp/one-min>

### 主なアプリ 詳細は[こちら](#)

<p>継続する技術</p> 	<p>元・筋金入りの三日坊主が作った習慣化アプリ。 ①ダウンロード数 ②App store評価 ③継続成功実績 全て1位の国内No.1習慣化アプリ。毎月約12,000人のユーザーが、運動や勉強の「30日間継続」に成功している。広告代理店でデータアナリストだった社長が、100万人以上の行動データから三日坊主になるメカニズムを研究し、誰でも続けられるようなデザインを追求した。</p>
<p>集中</p> 	<p>社長が独立直後、「上司がいなくてもサボらないように」と開発した集中アプリ。こまめに休憩を促し、効率良い集中力の維持をサポート。アプリ内アンケートでは90%以上が集中力向上を実感、1000時間達成したユーザーからは、国家資格や漫画家デビューなど多数の結果が届いている。また、近年注目が集まっているリスキングの一環として、学校や法人向けの導入も加速している。</p>
<p>ひよこフィルター</p> 	<p>メンタルの弱い社長が作った、苦手な言葉をひよこに変えるアプリ。アプリ内で検索すると、苦手と設定した言葉は全てひよこに置き換わる仕様。元々メンタルの弱い社長が自分のメールに使うため、PC用に開発された。スマホ版ひよこフィルターのリクエストが殺到したため、少しでもみなさんの日常がひよこフィルターによって豊かになればという思いから、後にスマホ版も公開された。</p>

### 主なメディア掲載歴

news zero、めざましどようび、THE TIME、す・またん！（読売テレビ）、nicola、Tarzan日経WOMEN、まいにちdoda、FMヨコハマ、FM cocolo、News Crush、Yahoo!ニュース、ライフハッカー、ICT教育ニュース、NewsPicks、STUDAY HACKER、@DIME、マイナビウーマン、スマートニュース、デイリースポーツOnlone、よるず〜ニュースなど

詳細は[こちら](#)

### ご取材可能なこと

#### ①習慣化に関すること

- ・データ分析に基づいた、「人が継続できない理由」や「継続するためのコツ」について
- ・継続できるようになるデザイン設計や、アプリの節々に込められた思い

#### ②集中・モチベーションに関すること

- ・200万人の行動データに基づく、やる気やモチベーションを維持する方法
- ・何故、ポモドーロテクニックは大抵、うまくいかないのか

#### ③広告費0円で、国内No.1アプリへと成長するまでの開発秘話

- ・同業者が「驚異的」と口を揃える「広告費ゼロで500万ダウンロード」の背景

#### ④「広告や課金を行わず、寄付だけ」というユーザーファーストを貫く信念

- ・その結果生まれた、「無駄機能」という新しいビジネスモデル

【本件に関するお問い合わせ】

bondavi株式会社 広報担当 森下りの Mail: [pr@bondavi.jp](mailto:pr@bondavi.jp)